

2014 年 2 月 13 日

スーパーマラッカマックス型 VLCC “KYO-EI” 命名・引渡し

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（本社：東京都港区、社長：三島 慎次郎）は、2月13日（木）、有明事業所（熊本県玉名郡長洲町）にて Ocean Link Maritime S.A.（オーシャン リンク マリタイム エス エー）向けに建造していた VLCC “KYO-EI” を引き渡しました。

本船は当社にて多数の建造実績のあるマラッカマックス型 VLCC の後継として開発された“スーパーマラッカマックス型 VLCC” の1番船です。本船の開発に際しては、国内港湾規制緩和を先取りし、全長を 335m に大型化してクラス最大級のカーゴタンク容積を実現した一方、最新の解析技術による船型改良、高揚力舵の採用、さらに Surf-Bulb や SSD といった省エネ付加物の最適化により、NOx Tier II 等の新規ルールを適用しながらも、既存船からの大幅な燃費削減を達成しております。

加えて、日本初となる G 型電子制御エンジンの採用や、排熱回収システム、低摩擦塗料なども本船の低燃費性能に貢献しており、また推進性能面では LEADGE-BOW と呼ばれる船首形状を採用することで実海域での波浪中の船速低下軽減を図っています。なお、本船はバラスト水処理装置を装備しており、国際条約に基づく有害物質一覧表を保持しておくなど環境規則についても先取りし、省エネルギーと環境への配慮を両立させています。

【本船概要】

主要寸法	: 全長 335.00m x 幅 60.00 m x 深さ 29.00 m x 喫水 21.046 m
載貨重量	: 313,990 トン
総トン数	: 162,858
主機関	: MAN B&W 7G80ME-C9.2
航海速力	: 16.4 ノット
定員	: 35 名
船級	: NK
船籍	: パナマ